



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

『再犯防止推進法』 議員立法で成立!!

臨時国会も延長されましたが、今国会では、私が事務局長を務める保護司議員連盟などが中心となり「再犯の防止等の推進に関する法律」をとりまとめ議員立法で成立させることができました。

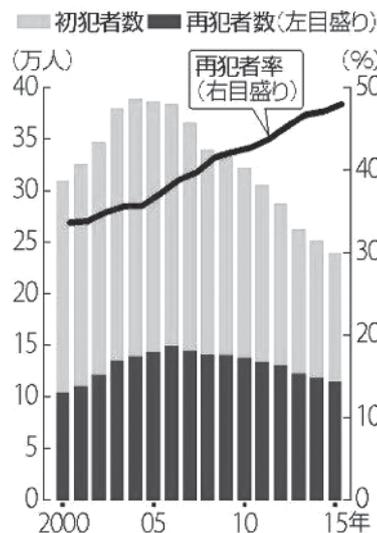
警察庁の統計によれば、刑法犯の認知件数は、平成7年(178万2,944件)から毎年戦後最多を更新し、平成14年に285万3,739件を記録した後は、平成15年から13年連続で減少し、平成27年は109万8,969件(前年比9.3%減)となりました。しかしながら、図にある通り、初犯者の数は減少しているのですが、二度三度と罪を犯してしまう「再犯者」が増加傾向にあります。

再犯率を低下させるには、何といても刑務所出所者などの「住」と「職」の確保が最重要課題になります。このため就労支援金の拡充や協力雇用主制度の充実などに取り組んできましたが、今回の立法措置を講ずることによってさらに加速させていきたいと願っております。

法律の目的は、国民の理解と協力を得つつ、犯罪をした者等の円滑な社会復帰を促進すること等による再犯の防止であり、国民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与することです。再犯の防止等に関する施策に関し、基本理念を定め、国や地方公共団体の責務を明らかにするとともに、再犯の防止等に関する施策の基本となる事項を定めることにより、再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進することとしています。政府は、そのために必要な法制上、財政上、税制上の措置を講ずるよう義務付けるとともに、政府が講じた取り組みについて、毎年、国会に報告することも義務付けました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控えて、世界一安全安心な日本を確立していきたいものです。

災害対策特別委員長席にて



刑法犯の検挙人数と
再犯者、再犯者率の推移
(犯罪白書から)

衆議院議員 秋葉賢也
災害対策特別委員長

秋葉災害対策特別委員長 岩手県の被害状況調査へ!



台風11号の被害調査の為、岩手県庁を訪れた秋葉賢也・衆院災害対策特別委員長。



達増知事より、被害状況の説明を聴取した後、災害応急対策等への財政支援、農林水産基盤の早期復旧への支援等ご要望を賜る秋葉委員長。



岩手県庁でマスコミからの取材に応じる秋葉委員長



岩泉町の被災現場を視察。被災した河川の早期復旧、応急仮設住宅の増設等、被災者の生活再建には必要不可欠です。



9名の入所者が死亡した高齢者グループホーム「楽ん楽ん」を視察。犠牲となった9名の入所者の皆さんに黙祷を捧げる秋葉委員長。



岩泉町の第三セクターとして、岩泉町で生産された原料乳を使用して乳製品を製造・販売し地域の酪農振興に大きな役割を果たしてきた「岩泉乳業」を視察。台風10号により製造設備が冠水したため、操業を停止していますが、国の支援を受けることが決定しており、来年8月に操業を再開するそうです。

台風10号豪雨 岩泉復旧支援へ 衆院特別委が視察

衆院災害対策特別委員会を率いる秋葉委員長は、26日、台風10号豪雨で甚大な被害が出た岩手県岩泉町を視察した。町は被害状況を確認し、復旧に向けた特別立法や財政支援を要望した。

秋葉委員長は、宮城2区、ラメンバー10人が岩泉町役場を訪れ、伊達勝身町長から4.45億円に上る被害額などの説明を受けた。町は道路復旧費や災害公営住宅整備費への補助など40項目を盛り込んだ要望書を、秋葉委員長らに郵書を送り、伊達町長は会談後、「復旧の壁となる制度やお金の問題への支援をお願いした」と語った。

特別委員は入居者9人が亡くなった同町乙茂の高齢者グループホーム「楽ん楽ん」や同町東地区を視察。岩手県庁、達増拓也知事と意見交換した。

10月27日付「河北新報」掲載記事

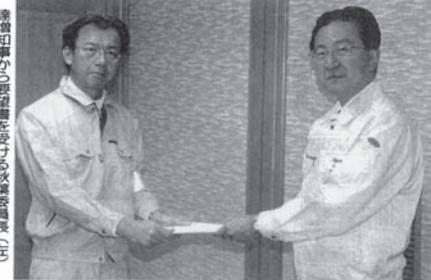
各紙報道から見る

秋葉委員長の活躍

被害調査へ本県入り 衆院特別委 台風10号災害で

台風10号災害に伴い、岩手県に被害が及ぶ中、衆院災害対策特別委員会を率いる秋葉委員長は、26日、被災状況調査のために入県した。県庁で被災地視察と、被災者への支援をめぐり、被災者代表らと意見交換し、復旧に向けた特別立法や財政支援を要望した。秋葉委員長は、宮城2区、ラメンバー10人が岩泉町役場を訪れ、伊達勝身町長から4.45億円に上る被害額などの説明を受けた。町は道路復旧費や災害公営住宅整備費への補助など40項目を盛り込んだ要望書を、秋葉委員長らに郵書を送り、伊達町長は会談後、「復旧の壁となる制度やお金の問題への支援をお願いした」と語った。

特別委員は入居者9人が亡くなった同町乙茂の高齢者グループホーム「楽ん楽ん」や同町東地区を視察。岩手県庁、達増拓也知事と意見交換した。



10月27日付『岩手日日新聞』掲載記事



災害対策特別委員長として、防災体制の課題について積極的に議論を進めます。

『健康寿命』(東京書籍)の著者・秋葉代議士に聞く

健康寿命を延ばそう! Q&A 最終回



「健康で長生きしたい!」と思う、私たちの願いをまとめた秋葉賢也著『健康寿命』(東京書籍)をベースにしてお届けしてきました『健康寿命を延ばそう!Q&A』。最終回となるパート5をお届け致します。

Q 著書の中では、生活習慣病予防に必要なのは、
①適切な食事、②適度の運動、③禁煙の外、
④健診と検診が挙げられていますが、健診と検診はどう違うのですか?

▶「**健診(健康診断)**」は、健康であるかどうかを様々な項目から確認するものですが、もう一つの「**検診**」は、特定の病気の早期発見を目的として行われています。代表的なものとして、「**特定健診**」と「**がん検診**」があげられます。

Q 『特定健診』と『がん検診』は、どのような人が対象で、どのように実施されているのですか?

▶『**特定健診**』は、厚生労働省によって2008年度から、**40歳~74歳**を対象に実施され、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)など生活習慣病の発症リスクを検査し、リスクが高い場合には生活習慣改善にむけたサポートが行われています。特定健診の実施率はまだまだ高いとは言えず、平成29年度までに全国70%の実施を目標としています。

他方、『**がん検診**』は、昭和57年度から**市町村**が主体となり**40歳以上**を対象に行われています。当時は**胃がん検診**と**子宮がん検診**だけが行われていましたが、現在では、**肺がん検診**、**乳がん検診**、**大腸がん検診**を加えた5種類が行われており、平成22年度では「**胃がん検診**」が男性(34%)女性(26%)と一番受診率が高いものの、『特定健診』に比べ、『**がん検診**』の方は受診率がまだまだ低い状態です。

Q 現代社会において、ストレスは社会生活をする上で避けるのは難しいと思いますが、健康寿命を延伸するために私たちはストレスとどう向き合えばいいのでしょうか?

▶**過度のストレス**は、私たち人間の脳や、免疫機能にまで大きなダメージを及ぼす危険があると、知られています。また、**ストレス**は人間環境からだけでなく、自然環境や過労などの生活習慣からも生じると言われています。ストレス状態を引き起こす何らかの刺激にさらされ続けると、交感神経系と副交感神経系のバランスが崩れ、ストレスに対するホルモンの防御力が限界を超え、免疫系の働きが弱まり、心身の変調だけでなく様々な病気を招きます。ストレスとうまく付き合うこと、つまり**マイナスの刺激をプラスに変えて、ストレスの耐性を強める**ことが重要です。そこで、元気に100歳を迎えられた皆様の生活習慣の共通項をお伝え致します。ご参考にして頂ければ幸いです。

- ①感情が豊かで、生きがい・趣味をもっている、②時代の移り変わりに敏感で感心をもっている、③新聞やテレビを見る、ニュースやスポーツを好む、④友人との交際を好む、⑤普段から足腰を鍛えている、⑥乳製品、野菜、良質なたんぱく質(魚、大豆など)を積極的に撮る。

『改正国民年金法』



今回成立したのは、「年金カット法」でなく、世代間の公平を確保するための「**将来年金確保(カクホ)法**」です!

Q1 改正法の意義について教えてください

▶本改正法は、公的年金制度について制度の持続可能性を高め、将来の世代の給付水準の確保等を図ることを目的に、より安全で効率的な年金積立金を管理・運用するための年金積立金管理運用独立法人の組織の見直し等について法的根拠を与えるものです。

Q2 改正法のポイントを簡単に説明してください。

▶一つは、**短時間労働者への被用者保険の拡大**が挙げられます。今回の改正で、500人以下の企業も、労使の合意によって、企業単位で短時間労働者に適用を拡大することができるようになりました。

第二に、年金額の改定ルールの見直しです。まず①平成30年4月にマクロ経済スライドとして、賃金・物価上昇の範囲内で前年度までの未調整分を含めて調整、②平成33年4月には賃金変動が物価変動を下回る場合に賃金変動に合わせ年金額を改定する考え方を徹底します。

第三に、国民年金第1号被保険者の産前産後期間の保険料免除があげられます。この改正により、免除期間は満額の基礎年金が保障され、平成31年4月から施行となります。

アジア太平洋の地域安定について意見交換



オーストラリア大使館 ウォーカー参事官と懇談

秋葉代議士は駐日オーストラリア大使館のウォーカー参事官(政務担当)と懇談しました。折しも、米国大統領選ではトランプ候補の当選確実との報道を受け、**日豪米の協力関係強化**により、**アジア太平洋地域の平和・安定**に向け連携して取り組んでゆくという認識で一致を確認しました。

ロシア新聞 レーニン日本支局長と意見交換

アメリカ大統領選挙の結果を受け、日米・日露・米露関係について、**ロシア新聞のレーニン支局長**と懇談。領土問題を含む日ロ間の幅広い問題について自由に意見を交換することができました。



災害対策特別委員会を開催

秋葉委員長の司会のもと進められた「災害対策特別委員会」では、台風10号で被害を受けた岩手県の被災地への委員派遣結果報告を含め災害対策の課題について活発な議論を行いました。



秋葉けんや女性後援会サロン・ド・リーフ主催 「すしざんまい」木村清社長 特別講演会&マグロ握りショー

今回は女性限定の会として
実に2年ぶりの開催となりました。
秋葉けんや東京後援会会長でもある、
寿司チェーン店「すしざんまい」の
木村社長をゲストにお迎えして楽しい
トークと、おいしいマグロ寿司を堪能して
大変喜んでいただきました!



浜須賀橋引渡式

日本パプアニューギニア
友好議員連盟常任幹事でもある
秋葉代議士の強い働きかけにより、
東日本大震災により被災した
南北上運河の河川災害復旧工事に
伴い、架け替えを行う浜須賀橋の
既存橋桁をパプアニューギニア
独立国で再利用するため
寄贈されることとなりました。



ドクターヘリ視察

10月28日から宮城県ドクターヘリが運航を開始!
国立病院機構仙台医療センター(宮城野区)の、ヘリ格納庫の整備に伴い導入に至りました。
医療機器などが装備され、医師や看護師が搭乗するドクターヘリは、医療センターから一番遠い気仙沼でも30分、秋葉代議士の故郷丸森までは15分で到着でき、救命率の向上が大いに期待されます。



お知らせ

秋葉けんや後援会年忘れ交流会

日時:平成28年12月12日(月) 18:30~
会場:DUCCA 仙台駅前店
会費:4000円

詳しくは秋葉賢也事務所までお問い合わせください。

タウンミーティング

(国政報告会)

- 12月10日(土) 19:00 宮城野区 新田コミュニティセンター (新田2-11-30)
- 12月16日(金) 19:00 泉区 虹の丘コミュニティセンター (虹の丘1-9-4)
- 12月17日(土) 18:00 若林区 沖野コミュニティセンター (沖野3-30-1)

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説を翌夜に東京に戻る》を続けています!

ふるさと対話集会



山の寺2丁目集会所(泉区)

ゲストには自由民主党国際局長(神奈川県第10選挙区選出)田中和徳代議士をお迎えし、それぞれの地域の問題や課題等について活発な意見交換が行われました。ご参集の皆様、誠に有難うございました。



下飯田集会所(若林区)



(有)仙台テリー菅野様宅(宮城野区)



最新刊

『健康寿命』

(東京書籍) 2016年発行

厚生労働副大臣を経験した著者が、「健康寿命」を切り口に、「ひとりでも多くの方に、健康で長生きしてもらいたい」という願いから、健康維持や健康寿命の延伸をかなえる為の身近な参考書

定価1400円

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- 助松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、災害対策特別委員長、厚生委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師も務める。
- 著書:『健康寿命-60のヒント-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 編集 榎アクトジャパン